



Predictive Multi Gas for

*Galileo*  
*luna*

PMG(予測複数ガス) アップグレード 説明書

# 目次

1. 用語	1
2. トランスミッターのペアリングと、Gas一覧	2
3. PMGメニュー	2
4. RBT=0分(<Gas関連>メニュー内)	3
5. スクリーン選択	3
6. 複数のGasを使った、ダイビング	4
6.1 複数のGasを使うダイビングで、酸素比率(O <sub>2</sub> %)を設定する	5
6.2 Gas一覧	6
6.3 減圧一覧	7
6.4 ダイビング中にGasを交換する	8
6.5 特殊な状況	9
6.6 複数のGasを使用するダイビングでの、RBT (リメイニングボトムタイム)	10
6.7 ゲージモードでのGas交換	10
6.8 複数のGasを使ったダイビングの、ログブック	11
6.9 複数のGasを使った、ダイブプランナー	11
7. ボタン操作から行える、機能一覧	12

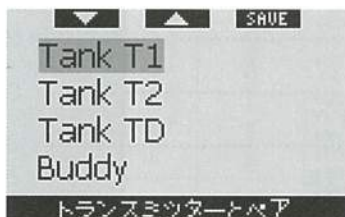
## 1. 用語

Gas switching	: Gas交換。
Multi gas	: ダイビングに酸素比率(O <sub>2</sub> %)の異なる2種類以上のGasを使うこと(圧縮空気やナイトロックス)。
PMG	: Predictive Multi Gasの略。本製品に搭載の演算モデル「ZH-L8 ADT MB PMG」は、1ダイビングで複数のGasを設定可能。設定したGasに対応した減圧モデルの演算を行う。
Switch depth	: <PMG>をOnに設定していた時に、より高い酸素比率(O <sub>2</sub> %)のGasへ交換予定の深度を表示。
T1、T2、TD	: タンク1(メインのタンク:T1)、タンク2 (T2)、タンクD (TD)を意味。複数のGasを使用する場合。

## 2. トランスミッターのペアリングと、Gas一覧

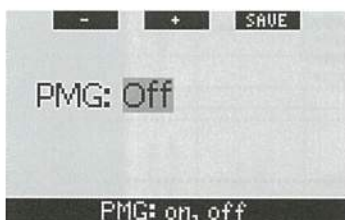
※Gas Integratedモデルのみに対応します。

PMG(予測複数ガス)アップグレードをインストール後は、PMG(予測複数ガス)で使用するGasのトランスミッター2台を、さらに使用することが可能です。PMGで使用するタンクは、T2、TDと表示されます。ペアリングが終了すると、ダイブコンピュータ本体のディスプレイには、4つのタンク一覧(T1、T2、TDおよびBUDDY)を表示します。

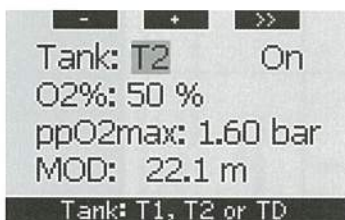


1図 同様に、ダイブコンピュータ本体の<Gas一覧>に、テクニカルダイビングで行われる3Gas Mixを設定することができます。それぞれのタンクの残圧、酸素比率(O<sub>2</sub>%)、ppO<sub>2</sub>max(最大酸素分圧)、MOD(最大行動可能深度)を表示します。また、パティがUWATEC社のSmartトランスミッターを使用しペアリングが終了している場合、ダイビング中にパティのタンク内残圧も見ることが可能です。

## 3. PMGメニュー



2図 PMG(予測複数ガス)アップグレードをインストール後は、<Dive設定>メニュー内に、新しいサブメニュー<PMG>が追加されます(2図)。Galileoは酸素比率(O<sub>2</sub>%)の異なった(圧縮空気(酸素比率(O<sub>2</sub>%) 21%)とEANx(ナイトロックス:酸素比率(O<sub>2</sub>%) 22%~100%)複数のGasを使うテクニカルダイビングでの減圧スケジュールの演算が可能です。複数のGasを使うテクニカルダイビング時には、この設定を<On>にします。1種類のGas(例えば圧縮空気)用のダイブコンピュータとして使用する場合は、設定を<Off>にします。



3図 <PMG>が<Off>の場合、素早く1種類のGas(例えば圧縮空気)用のダイブコンピュータとして使用できます。<PMG>が<On>の場合、いくつかが表示が変わります。

①<メインメニュー>の<O<sub>2</sub>%設定>では、1行目に選択したタンク名が表示されます(3図)。

②ダイビング中、<Gas一覧>起動時に<MORE(中央ボタン)>を押すと、<減圧一覧>にアクセスできます(4図)。

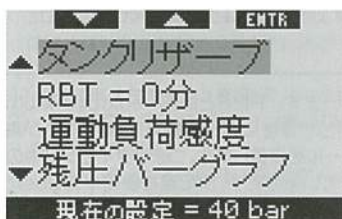
<減圧一覧>ではPMG(予測複数ガス)に対応した減圧スケジュールを表示します。ダイビング中のいかなる時点でも、設定され携行しているそれぞれのGasに対して演算が行われており、また現在使用中のGasだけでそのダイビングを終了させる場合の減圧スケジュールをも演算しています。MBレベル1~5でダイビングをしている場合もまた、L0に対しての演算も行っています。こうした演算は全て、<減圧一覧>で見ることができます。

③<Gas 関連>メニュー内に新しいサブメニュー<RBT=0分>が追加されます。(詳しくは4章参照)

	BOOK	HORE	LIGHT
PMG L5	12 <sub>n</sub>	2:	15:
1G L5	15 <sub>n</sub>	1:	30:
PMG L0	3 <sub>n</sub>	2:	6:
1G L0	3 <sub>n</sub>	4:	8:

## 4. RBT=0分(<Gas関連>メニュー内)

※Gas Integratedモデルにのみ対応します。



1図 PMG (予測複数ガス)アップグレードをインストール後、<Gas 関連>メニュー内に新しいサブメニュー<RBT=0分>が追加されます。

1種類のGasを使ったダイビングの場合、RBT=0分時にアラームが鳴りますが、これはOffにはできません。RBTはダイビングの終了時に、事前に設定したGasリザーブ量が残るように設定されています。もしRBT=0分よりも遅く浮上を始めた場合、浮上時に必要なGasが不十分になる危険があります。複数のGasの場合のみ追加タンク内に予備のGasがあれば(TDまたT2)、RBT=0分をWarning (注意メッセージ)として選択でき、連続音と視覚メッセージが12秒続くように設定できます。

## 5. スクリーン選択

スクリーン選択<LIGHT>は、2種類以上のGas使うダイビングをサポートしていません。<LIGHT>設定時に、2種類以上のGasをプログラムすると、自動的に<CLASSIC>に設定変更されます。

※Smartトランスミッター、RBTに関する記述は、Gas Integratedモデルにのみ対応します。

## 6. 複数のGasを使った、ダイビング



本製品を酸素比率(O<sub>2</sub>%)の異なる複数のGasで使用する場合は、<PMG>を<On>に設定しなければなりません。

本製品には減圧モデル「ZH-L8 ADT MB PMG」が搭載されています。PMGとは、Predictive Multi Gasの略で予測複数Gasです。複数のGasの場合、あらかじめ設定した深度において酸素比率(O<sub>2</sub>%)が高いGasへの交換を予測して、プログラムされたGasの減圧スケジュールを提供します。つまりダイビング中のいかなる時点でも、携行している全てのGasに対する演算が行われているのです。また現在使用中のGasだけでそのダイビングを終了する場合においても、減圧スケジュールをスムーズに表示します。

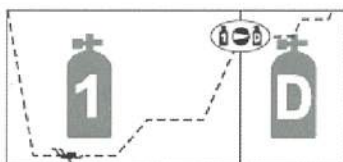
テクニカルダイビングでは、以下を満たす方が対象です。

- 一般に認められている指導団体による、酸素比率(O<sub>2</sub>%)の異なる複数のGasを使ったダイビングに関する専門知識を持ち、実習等のトレーニングを積んだ方。
- 専門知識と実習等のトレーニングを受講せずに、酸素比率(O<sub>2</sub>%)の異なる複数のGasを使ったダイビングを行うことは大変危険です。また誤用や知らぬ間の誤設定などにより、重大な障害あるいは最悪の場合、死亡に至ることも考えられます。十分注意して下さい。



- 複数のGasを使うダイビングは1種類のGasでのダイビングよりも、危険性が高まります。ダイバーの誤用や誤設定により重大な障害や死亡につながるおそれがあります。
- 複数のGasを使うダイビングでは、計画と実際のタンクが合致しているか必ず確認して下さい。誤った深度で酸素比率(O<sub>2</sub>%)の高いGasを吸った場合、直ちに死亡するおそれがあります。
- どんな状況下でも混乱しないよう、それぞれのレギュレータとタンクには目印を付けておいて下さい。
- ダイビング前およびタンク交換後には必ず、対応するタンクに正しい酸素比率(O<sub>2</sub>%)のGasがセットされているか確認して下さい。



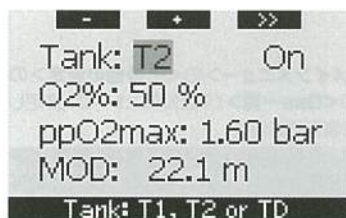


本製品は、1回のダイビングで3種類までの異なる酸素比率(O<sub>2</sub>%)のGasを使うことができます(圧縮空気(酸素比率(O<sub>2</sub>%) 21%)とEANx(ナイトロックス:酸素比率(O<sub>2</sub>%) 22%~100%))。3つのGasはT1、T2、TDと分類され、T1→T2→TDの順に酸素比率(O<sub>2</sub>%)が高くなければなりません。すなわち、T1が最も酸素比率(O<sub>2</sub>%)が低く、T2は中間、TDが3つの中で最も酸素比率(O<sub>2</sub>%)が高くなります。2つ以上のタンクを同じ酸素比率(O<sub>2</sub>%)に設定することも可能です。複数のGasを使うダイビング時の設定には、タンクT1とタンクTDを使わなければなりません。

レギュレータのファーストステージにベアリングされたUWATEC Smartトランスミッターをセットした場合、本製品は各タンクのタンク内残圧を表示できます。もしGas Integratedモデルでない場合、あるいはGas Integratedを使用しない場合でも、本製品は複数のGasを使用するダイビングに対応します。

#### 6.1 複数のGasを使うダイビングで、酸素比率(O<sub>2</sub>%)を設定する

タンクT1、T2、TDに酸素比率(O<sub>2</sub>%)を設定するには、<メインメニュー>の<Dive設定>内、<PMG>をOnにしなくてはなりません。



- 1 1) TANK選択時に(ハイライト表示)、<- (左ボタン)>と<+(中央ボタン)>を使って、設定するタンクを選びます。  
 ※TDの酸素比率(O<sub>2</sub>%)設定後のみ、T2の酸素比率(O<sub>2</sub>%)を設定できます。
- 2) <>> (右ボタン)>を押し、<On (あるいはOff)>を選択し(ハイライト表示)します。<- (左ボタン)>と<+(右ボタン)>でOn/Offを切り替えます。
- 3) もう一度<>> (右ボタン)>を押し、次の行<O<sub>2</sub>% (酸素比率)>に移動します。
- 4) 酸素比率(O<sub>2</sub>%)を設定後、<>> (右ボタン)>を押し、<ppO<sub>2</sub> max (最大酸素分圧)>へと移動します。T2とTDのMOD (最大行動可能深度)は実際のGas交換深度で、本製品はそれを演算や警告、想定するGasの交換地点として使用されます。<SAVE (右ボタン)>を押し、設定を保存します。

※Smartトランスミッター、RBTに関する記述は、Gas Integratedモデルにのみ対応します。



- <メインメニュー>の<O2%設定>メニューでOnを選択したタンクの減圧スケジュールを演算します。
- TDの酸素比率(O<sub>2</sub>%)設定後のみ、T2の酸素比率(O<sub>2</sub>%)を設定できます。
- 酸素分圧(ppO<sub>2</sub>)のOff設定は、T1にのみ適用可能です。T2とTDは最大酸素分圧(ppO<sub>2</sub> max)の最大値である1.6barに限定されています。
- 80%以上の酸素比率(O<sub>2</sub>%)に対して、最大酸素分圧(ppO<sub>2</sub> max)は1.6barに固定され変更できません。
- Tank T1をOffに設定できません。
- T2の酸素比率(O<sub>2</sub>%)は、T1以上TD以下の値しか設定できません。
- T1、T2、TDのマークがO<sub>2</sub>マークの隣と、タンク内残圧とRBTマークの間に追加されて、使用中のタンクを明示します。
- <O<sub>2</sub>%設定>内の各タンクのOn/Off設定を利用すれば、酸素比率(O<sub>2</sub>%)の設定を変更せずに、3種類から2種類、あるいは3種類から1種類のGasへの変更も可能です。
- TDがOffの場合、T2も自動的にOffになります。
- T2とTDのMOD(最大行動可能深度)は、そのGasの交換深度になります。本製品はその演算や警告、想定するGasの交換地点に使用します。
- 各種GasのMOD(最大行動可能深度)を3m以下には設定できません。
- タンクをOffに設定しても、対応するSmartトランスミッターのペアリングには影響しません。
- 複数のGasを使うダイビングでは、酸素比率(O<sub>2</sub>%)をエア(圧縮空気、21%)にリセットするリセットタイムは次の設定になります。
  - T1は21%に設定される
  - T2とTDはOffに設定される

## 6.2 Gas一覧

	BOOK	MORE	EXIT	
	BAR	O2	PP02	MOD
T1	148	21%	1.60	68.8m
T2	188	48%	1.60	24.0m
TD	95	91%	1.60	7.9m
Buddy NO P				
Gas一覧				

1図 Gasを設定後、<メインメニュー>の<その他の設定>の<Gas関連>内の<Gas一覧>(1図)メニューで、設定したGas情報を一覧表示できます。

<Gas一覧>には、それぞれのタンク内残圧、酸素比率(O<sub>2</sub>%)、最大酸素分圧(ppO<sub>2</sub> max)、MOD(最大行動可能深度)を表示します。ただし特定のタンクとペアリングがされていない場合は、タンクの残圧の替わりに<NO P>を表示します。特定のタンクとペアリングが済み、信号が受信されていない場合は<--->を表示します。

<Gas一覧>は、陸上、水中を問わず表示できます。陸上では設定内容の確認や、タンク内残圧の確認に利用できます。タンク内残圧は次の場合は表示できません。: Smartトランスミッターが通信距離範囲約1.5m以内でない場合。バッテリーの消費を抑えるため、40秒以内に圧力変化がなくSmartトランスミッターが自動的にOffになった場合。圧力が14bar以下になり自動的にOffになった場合。

<Gas一覧>は、<Gas関連>メニューから、あるいは<スタート画面>時に、<LOG(中央ボタン)>を長押しすると表示できます。<Gas一覧>を表示中に<MORE(中央ボタン)>を押すと画像が表示されます。

ダイビング中、<Gas一覧>を使えば、Gas交換の深度や各タンク内残圧の確認ができます(タンク内残圧は次の場合は表示できません。: Smartトランスミッターが通信距離範囲約1.5m以内でない場合。バッテリーの消費を抑えるため、40秒以内に圧力変化がなくSmartトランスミッターが自動的にOffになった場合。圧力が14bar以下になり自動的にOffになった場合)。ダイビング中の<Gas一覧>の起動は、<MORE(中央ボタン)>を長押しします。最大約12秒表示された後、本製品は通常のダイブコンピュータ画面に戻ります。<Gas一覧>表示中に<MORE(中央ボタン)>を押すと<減圧一覧>が表示されます。<減圧一覧>は次項で説明します。

### 6.3 減圧一覧

本製品はPMG（予測複数ガス）に対応した減圧スケジュールを表示します。ダイビング中のいかなる時点でも、設定され実行しているそれぞれのGasに対して演算が行われており、また現在使用中のGasだけでそのダイビングを終了させる場合の減圧スケジュールをも演算しています。MB-レベル1～5でダイビングをしている場合

	BOOK	MORE	LIGHT
PMG L5	12 <sup>H</sup>	2: 15:	
1G L5	15 <sup>H</sup>	1: 30:	
PMG L0	3 <sup>H</sup>	2: 6:	
1G L0	3 <sup>H</sup>	4: 8:	

1図 もまた、L0に対しての演算も行っています。こうした演算は全て、<減圧一覧>で見ることができます。

ダイビング中、<Gas一覧>起動時に<MORE（中央ボタン）>を押すと、<減圧一覧>（1図）にアクセスできます。

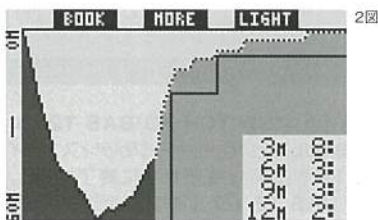
1) 1番上部の<PMG L5>（L5：設定中のMB-レベルを表示）は、設定中のMB-レベルでの複数のGasの減圧インフォメーションを表示します。これはメインのコンピュータ表示と同じ内容です。

2) 次の行の<1G L5>（L5：設定中のMB-レベルを表示）は、現在使用中のGasでそのダイビングを終えた場合（設定中のMB-レベルも考慮）の減圧スケジュールが記されています。

3) さらに次の行の<PMG L0>は、MB-レベル0での複数のGasの減圧インフォメーションを表示します（MB-レベル1～5に設定時に<MORE（中央ボタン）>を押しても見られます）。

4) 一番下部<1G L0>は、現在使用中のGasで、またMB-レベル0でそのダイビングを終えた場合の減圧スケジュールです。

\*MB-レベル0に設定した場合、上記1) 2)は表示されません。

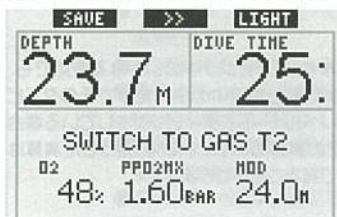


ています。

減圧一覧表が最大約12秒表示された後、本製品は通常のダイブコンピュータ画面に戻ります。Gas一覧表表示中に<MORE（中央ボタン）>を押すと、ダイブプロファイルが起動します（2図）。複数のGasを使ったダイビングの場合、各種GasのMOD（最大行動可能深度）を示す実線が加わります。実線の縦線と横線は交換の予測時間と深度を示し



#### 6.4 ダイビング中にGasを交換する



1図 浮上段階になり、T2またはTDがMOD（最大行動可能深度）に達した時、本製品はGasを交換しようながします。連続音が鳴り、ディスプレイには<SWITCH TO GAS T2 (or TD)>というメッセージが現れます(1図)。同時に、ボタンの表示が<SAVE (左ボタン)>と<>> (中央ボタン)>に替わります。このメッセージに30秒以内に対応しないと、本製品はT2（またはTD）は存在していないと判断し、減圧スケジュールを調整します。Gasの交換メッセージが出された場合、以下の対処法があります：

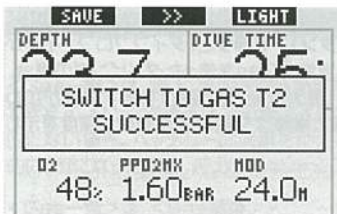
- 1) <SAVE (左ボタン)>を押すor長押しして、Gas交換を確定します。
- 2) <>> (中央ボタン)>を押すor長押しして次のGasを選び、その後<SAVE (左ボタン)>を押すor長押ししてその交換を確定します。
- 3) <LIGHT (右ボタン)>を長押しして、Gas交換を終了します。



- Gas交換を確定後、次のGasのタンクを使用して下さい。
- ダイブコンピューターが推奨していないタンクを選ぶと、MOD（最大行動可能深度）アラームが鳴り、減圧スケジュールが変更されます。



計画したGasに交換していることを必ず確認して下さい。間違えたGasを吸うと、重大な障害や死亡に至るおそれがあります。



2図 Gas交換が確定すると、<SWITCH TO GAS T2 (or TD) SUCCESSFUL>というメッセージがディスプレイに約4秒表示されます(2図)。確定せずに終了すると、<EXCLUDING GAS T2 (or TD)>というメッセージが約4秒表示されます。

## 6.5 特殊な状況

### [1]より低い酸素比率(O<sub>2</sub>%)のGasへ戻す

例えば、今吸っているGasのMOD（最大行動可能深度）より深く潜らなくてはいけない場合や、減圧中にTDのGasがなくなった場合のように、今吸っているGasよりも酸素比率(O<sub>2</sub>%)の低いGasに戻さなくてはならない状況が発生するかもしれません。そのような場合は、手動でGas交換を設定します。

- 1) <BOOK (左ボタン)>を長押しすれば、手動でGas交換が開始できます。
- 2) <SWITCH TO GAS T1 (あるいは順次のもの)>というメッセージとそのMOD（最大行動可能深度）が表示されます。
- 3) ボタンの表示が<SAVE (左ボタン)>と<>> (中央ボタン)>に替わります。
- 4) <>> (中央ボタン)>で使用したいタンクを選びます。
- 5) <SAVE (左ボタン)>を押すor長押しして交換を確認します。
- 6) <SWITCH TO GAS T1 (or T2) SUCCESSFUL>のメッセージが示され、交換したGasに合わせた減圧スケジュールを調整します。
- 7) Gas交換手順を中断する場合は、<LIGHT (右ボタン)>を長押しします。

### [2] 計画深度で、Gasの交換を実施しなかった

ダイブコンピュータがGasの交換メッセージを出したにもかかわらず、30秒以内にGasの交換を確定できなかった場合、交換予定のGasは演算から除外され、新しい減圧スケジュールへと調整します。

- 3種類のGasを計画。T1を使用中、T2への交換メッセージに対応しなかった場合：T2は演算から除外され、T1とTDのみの減圧スケジュールへと調整されます。
- 3種類のGasを計画。T2使用中、TDへの交換メッセージに対応しなかった場合：TDは演算から除外され、T2のみの減圧スケジュールへと調整されます。
- 2種類のGasを計画。T1を使用中、TDへの交換メッセージに対応しなかった場合：TDは演算から除外され、T1のみ使用と判断し、減圧スケジュールが調整されます。

TNK	BOOK	MORE	LIGHT	M2
TIME	18:12	50:02.52	MB	L0
DEPTH	24.0 <sub>m</sub>	DIVE TIME	16	TEMP
				15.0 <sup>c</sup>
				HEART+
				87
DECO STOP	6 <sub>m</sub>	TAT	2: 33:	AUG
				41.4 <sub>m</sub>
WARNING				
EXCLUDING GAS T2				

本製品は減圧スケジュールの変更を、<EXCLUDING GAS T2 (or TD)>というメッセージを約4秒間表示し警告します(1図)。



Gasの未交換を反映し減圧スケジュールを調整した後、再度、未交換のGasのMOD（最大行動可能深度）よりも深く潜降した場合、本製品は未交換のGasを改めて演算に組み入れ、再度減圧スケジュールを調整します。この場合<INCLUDING GAS T2 (or TD) AGAIN>というメッセージが約4秒間表示されます(2図)。

TNK	BOOK	MORE	LIGHT	M2
TIME	18:12	50:00.04	MB	L0
DEPTH	25.5 <sub>m</sub>	DIVE TIME	17	TEMP
				15.0 <sup>c</sup>
				HEART+
				87
DECO STOP	3 <sub>m</sub>	TAT	14: 14:	AUG
				41.4 <sub>m</sub>
WARNING				
INCLUDING GAS T2 AGAIN				

2図

※Smartトランスミッター、RBTに関する記述は、Gas Integratedモデルにのみ対応します。

### [3] Gasの交換が、遅れた

手動でGas交換を設定すれば、いつでも計画したGasへ交換できます。

- 1) <BOOK (左ボタン)>を長押しして、Gas交換手順を開始します。
- 2) <SWITCH TO GAS T2 (or TD)>というメッセージとそのMOD (最大行動可能深度)が表示されます。MOD (最大行動可能深度)によって、交換しようとしているGasが適切に確認できます。
- 3) 上部のボタン表示が<SAVE (左ボタン)>と<>> (中央ボタン)>に替わります。
- 4) <>> (中央ボタン)>で使用したいタンクを選びます。
- 5) <SAVE (左ボタン)>を押すor長押しし交換を確定します。
- 6) <SWITCH TO GAS T2 (or TD) SUCCESSFUL>のメッセージが表示され、交換したGasに合わせた減圧スケジュールを調整します。
- 7) Gas交換手順を中断する場合は、<LIGHT (右ボタン)>を長押しします。

### [4] MOD(最大行動可能深度)より深場で、手動によりGasの交換をする

そのGasのMOD (最大行動可能深度)より深場にいるにもかかわらず、他のGasへ交換しなくてはならない状況が起こるかも知れません。ダイブコンピュータは直ちにMOD (最大行動可能深度)アラームを鳴らします。



本製品のGas交換をMOD (最大行動可能深度)よりも深場で行うのが危険なのではなく、GasのMOD (最大行動可能深度)よりも深場でそのGasを吸うことが危険です。本製品は、その危険を警告します。

### [5] Gasの交換後、そのMOD (最大行動可能深度)より深場へ潜る

より高い酸素比率(O<sub>2</sub>%)のGasに交換後、間違えてそのGasのMOD (最大行動可能深度)より深場へ潜ると、すぐにMOD (最大行動可能深度)アラームが鳴ります。現在深度で問題のないGasに戻すか、吸っているGasのMOD (最大行動可能深度)より浅場へ浮上して下さい。

## 6.6 複数のGasを使用するダイビングでの、RBT (リメイニングボトムタイム)

※Gas Integratedモデルにのみ対応します。

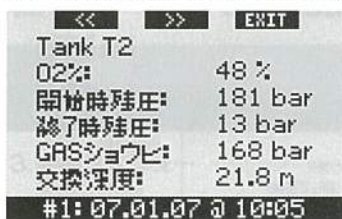
本製品はダイバーの呼吸パターンを考慮しRBT (リメイニングボトムタイム)を決定します。タンクを替えるとタンクの大きさで圧力の変化(呼吸パターンの変化)が生じます。そこでRBT (リメイニングボトムタイム)の演算を行う場合は、現在使用中のタンクを基準に行います。

- 2または3種類のGasを計画した場合：現在T1から呼吸をしていれば、RBT (リメイニングボトムタイム)はT1のみ考慮した減圧スケジュールを基準にしています。
- 3種類のGasを計画した場合：現在T2から呼吸をしていれば、RBT (リメイニングボトムタイム)はT2のみを考慮した減圧スケジュールを基準にしています。
- TDから呼吸をしていれば、RBT (リメイニングボトムタイム)はコンピュータ画面に実際に表示されている減圧スケジュールになるでしょう。

## 6.7 ゲージモードでのGas交換

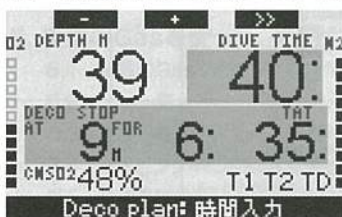
- <SW (左ボタン)>を長押しすると、Gasの交換ができます。
  - ゲージモードでGasの交換をした場合、現在のタンク内残圧が新しく選択したタンク内残圧に変更されるだけです。
  - ゲージモードでは、Gas交換を行う時間に制限はありません。
  - <SWITCH TO GAS T2 (or TD or T1)>というメッセージが出て、ボタンの表示が<SAVE (左ボタン)>と<>> (中央ボタン)>に替わります。
  - <SAVE (左ボタン)>を押すか長押しをすると、Gas交換が確定されます。
  - <>> (中央ボタン)>を押すか長押しをすると、順次次のタンクに移動します。
  - <LIGHT (右ボタン)>を押すか長押しをすると、Gas交換を中断します。
  - 交換が完了すると、<SWITCH TO GAS T2 (or TD or T1) SUCCESSFUL>というメッセージがディスプレイに約4秒表示されます。

## 6.8 複数のGasを使ったダイビングの、ログブック



1図 複数のGasを使用しダイビングを行うと、本製品はログブックにそれぞれのGas用のページを追加します。これは注意メッセージと警告の一覧のすぐ前のページです。そこには酸素比率(O<sub>2</sub>%)、開始タンク内残圧、終了時タンク内残圧、Gas消費量、T2とTDのみ交換時の深度を表示します(1図)。

## 6.9 複数のGasを使った、ダイブプランナー



計画された全てのGasでの、無減圧限界時間や減圧スケジュールをダイブプランナーで確認できます。複数のGasに設定した場合、ダイブプランナー画面に<T1、T2(当てはまれば)、TD>が表示されます。



## 7. ボタンの操作から行える、機能一覧

	左のボタン		中央のボタン		右のボタン	
	押す	長押し	押す	長押し	押す	長押し
CLASSIC	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブックマークのセット</li> <li>ストップウォッチのリセット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSGM P (交換開始) (SeaG)</li> </ul>	表示切り替え 順番は <ul style="list-style-type: none"> <li>最大深度</li> <li>酸素比率 (O<sub>2</sub>%)</li> <li>ストップウォッチ</li> <li>バティのタンク内残圧* (ベアリングが完了している場合)</li> <li>設定MBレベル (L1~L5の場合)</li> <li>MBレベルの情報</li> <li>時計表示</li> <li>CNS O<sub>2</sub>% (酸素有害度)</li> <li>平均深度</li> <li>酸素分圧 (ppO<sub>2</sub>)</li> </ul>	表示切り替え 順番は (押して移動) <ul style="list-style-type: none"> <li>Gas一覧 (PMGのみ)</li> <li>減圧一覧 (PMGのみ)</li> <li>ダイブプロファイル (理想とする浮上スケジュールを点線で表示)</li> <li>体内組織の窒素飽和</li> <li>イメージ画像1</li> <li>イメージ画像2</li> </ul> …	バックライト ON	コンパスを起動
LIGHT	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブックマークのセット</li> </ul>		表示切り替え 順番は <ul style="list-style-type: none"> <li>最大深度</li> <li>酸素比率 (O<sub>2</sub>%)</li> <li>水温</li> <li>バティのタンク内残圧* (ベアリングが完了している場合)</li> <li>設定MBレベル (L1~L5の場合)</li> <li>MBレベルの情報</li> <li>時計表示</li> <li>CNS O<sub>2</sub>% (酸素有害度)</li> </ul> …	表示切り替え 順番は (押して移動) <ul style="list-style-type: none"> <li>ダイブプロファイル (理想とする浮上スケジュールを点線で表示)</li> <li>体内組織の窒素飽和</li> <li>イメージ画像1</li> <li>イメージ画像2</li> </ul> …	バックライト ON	コンパスを起動
FULL	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブックマークのセット</li> <li>ストップウォッチのリセット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSGM P (交換開始) (SeaG)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>酸素比率 (O<sub>2</sub>%)</li> <li>バティのタンク内残圧* (ベアリングが完了している場合)</li> <li>MBレベルの情報</li> <li>酸素分圧 (ppO<sub>2</sub>)</li> </ul>	表示切り替え 順番は (押して移動) <ul style="list-style-type: none"> <li>Gas一覧 (PMGのみ)</li> <li>減圧一覧 (PMGのみ)</li> <li>ダイブプロファイル (理想とする浮上スケジュールを点線で表示)</li> <li>体内組織の窒素飽和</li> <li>イメージ画像1</li> <li>イメージ画像2</li> </ul> …	バックライト ON	コンパスを起動
COMPASS	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブックマークのセット</li> <li>フィールドからの起動の開始 (スタートボタンを押す)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSGM P (交換開始) (SeaG)</li> </ul>	方位 (ベアリング) の設定	方位 (ベアリング) 設定の消去	バックライト ON	通常の画面へ手動で戻す
GAUGE	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブックマークのセット</li> <li>ストップウォッチのリセット</li> </ul>	換気SeaG	ブックマークと平均深度のリセット	切り替えフィールドへのアクセス <ul style="list-style-type: none"> <li>Gas一覧</li> <li>ダイブプロファイル</li> <li>イメージ画像1</li> <li>イメージ画像2</li> </ul> …	バックライト ON	コンパスを起動
GAS SWITCH (PMGのみ)	Gas交換の確定		順次次のGasへ移動		バックライト ON	Gas交換を行わず終了

※Gas Integratedモデルにのみ対応します。



